

1年	組	番	氏名
----	---	---	----

点
---

1	(1)	A 主根	B 側根
	(2)	ひげ根	(3) 図2
	(4)	X 根毛	
	(5)	ア 表面積 × 面積	
		イ 水	ウ 養分 × 栄養分
2	(1)	記号 a、c	名前 道管
	(2)	b、d	
	(3)	維管束	(4) 葉脈
3	(1)	細胞	(2) A、D
	(3)	G 気孔	
	(4)	Q 孔辺細胞	
	(5)	オ	
4	(1)	漢字 蒸散	
	(2)	水面からの蒸発を防ぐため	
	(3)	A → D → C → B	
	(4)	気孔は葉の裏側のほうに多く存在しているため。	
5	(1)	光合成	(2) 漢字 葉緑体
	(3)	葉が脱色される	
	(4)	ヨウ素液	色 青紫色
	(5)	光合成は葉緑体で行われているといえる。	

6	(1)	B	(2) 酸性
	(3)	二酸化炭素を水に溶け込ませるため	
	(4)	C	
	(5)	光合成には、 二酸化炭素が必要といえる × 酸素 × 日光	
	(6)	比較することで、結果が葉のはたらきであることを示すため。	
	(7)	対照実験	
	(8)	白くにごる	(9) 日光
	7	(1)	① C
(2)		師管	(3) 呼吸
(4)		昼間は、 <u>光合成の方が盛ん</u> におこなわれているので、呼吸による気体の出入りより、光合成による気体の出入りの方が多いため。	
(1)		根 エ	茎 ウ
8	(2)	A、C	
	(3)	胞子のう	(4) ②
	(5)	名前 シダ植物	なかま スギナ、ワラビ
	(6)	X 仮根	はたらき からだを地面に固定するはたらきをもつ × 支える × 吸収
	(7)	光合成をしている	
	9	(1)	特徴 子房があるかないかで分類した。
(1)		名前 被子植物	(2) 単子葉類
(3)		離弁花類	(4) ア、オ、カ
(5)		① C	② A